



令和3年度

南湖小学校

国の方針

3つの理念

《自立・協働・創造》

4つの基本的方向性

- 1 社会を生き抜く力の要請
- 2 未来への飛躍を実践する人材の養成
- 3 学びのセーフティーネットの構築
- 4 絆づくりと活力あるコミュニティの形成

県の方針

基本理念

未来を拓く「やまなし」人づくり

基本目標

- ・夢と希望に向かって自ら考え、行動する「たくましい力」を育てる。
- ・他者を思いやり、社会の絆を深める「しなやかな心」を育む。

市の方針

目標

社会の変化に対応できる柔軟な思考力や想像力とたくましく生き抜く行動力を持ち、共に生きようとする思いやりの心を持った心身共に健康な児童生徒の育成

重点目標

- 1 生きる力の育成と開かれた学校づくりの推進
- 2 基礎学力の定着と自ら学ぶ意欲や態度の育成
- 3 豊かな心を育てる道徳教育の充実
- 4 思いやりの心を育む生徒指導の充実

心豊かな人間性と
たくましい実践力を
身につけた子どもの育成



【学校経営の基本方針】

- 1 安全・安心な学校づくりに努める。
- 2 全職員の総力と創意を出し合い、教育目標の実現に向けて努力する。
- 3 学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の編成と確実な実施に努める。
- 4 教職員一人一人の資質の向上に努める。
- 5 言語活動の充実・協働的な学びの推進を図り、思考力・判断力・表現力を育成する指導方法の工夫改善に努める。
- 6 家庭や地域の願いに応えられる学校づくりに努める。
- 7 学校・家庭・地域社会との連携を深め、しなやかな心の育成に向けての取組を推進し、自他を敬愛する心や健全な生活態度を育てる。
- 8 地域の中学校との連携を図り、効果的な教育実践に努める。



めざす子ども像
かしこく やさしく たくましく

○児童・家庭・地域の実態

○児童・家庭・地域の願い

本年度の努力点

- 1 安全・安心を基盤とし、家庭や地域に開かれた信頼される学校づくりの推進に努める。
 - ・家庭・地域・関係機関との連携を推進し、登下校時の交通安全の徹底に努める。
 - ・児童安全委員会の情報交換による安全確保。
- 2 「わかる授業」を展開し、児童が楽しく通う学校づくりに努める。
 - ・授業の工夫、中学校との連携に努める。
- 3 適切な児童理解や心の居場所づくりに努め、望ましい集団活動を通して、いじめや不登校のない楽しい学校生活が実現できるように努める。いじめについては、「いじめ防止基本方針に」に基づき、素早く察知し、適切な対応に努める。
- 4 道徳的価値の自覚及び自己の生き方についての基礎となる考えを深め、よりよく生きていくための道徳的実践力を育成する。
- 5 支援を必要とする児童の理解を深める指導の充実に努める。
- 6 教育活動全体を通し、将来の生き方を見つめたキャリア教育の推進に努める。
- 7 各教職員の特性や創造性を学校経営に生かす。
 - ・校務分掌に責任を持ち、常に改善を加える努力をする。
- 8 楽しく運動する力や安全について実践する力の向上に努める。
 - ・諸団体・諸機関との連携を図り、活動の充実を図る。

考える子ども

助け合う子ども

がんばりぬく子ども

働く子ども

かしこく 自ら学び よく考える子ども

やさしく 思いやりがあり 助け合う子ども

たくましく 健康な体でがんばりぬく子ども

よく働く子ども